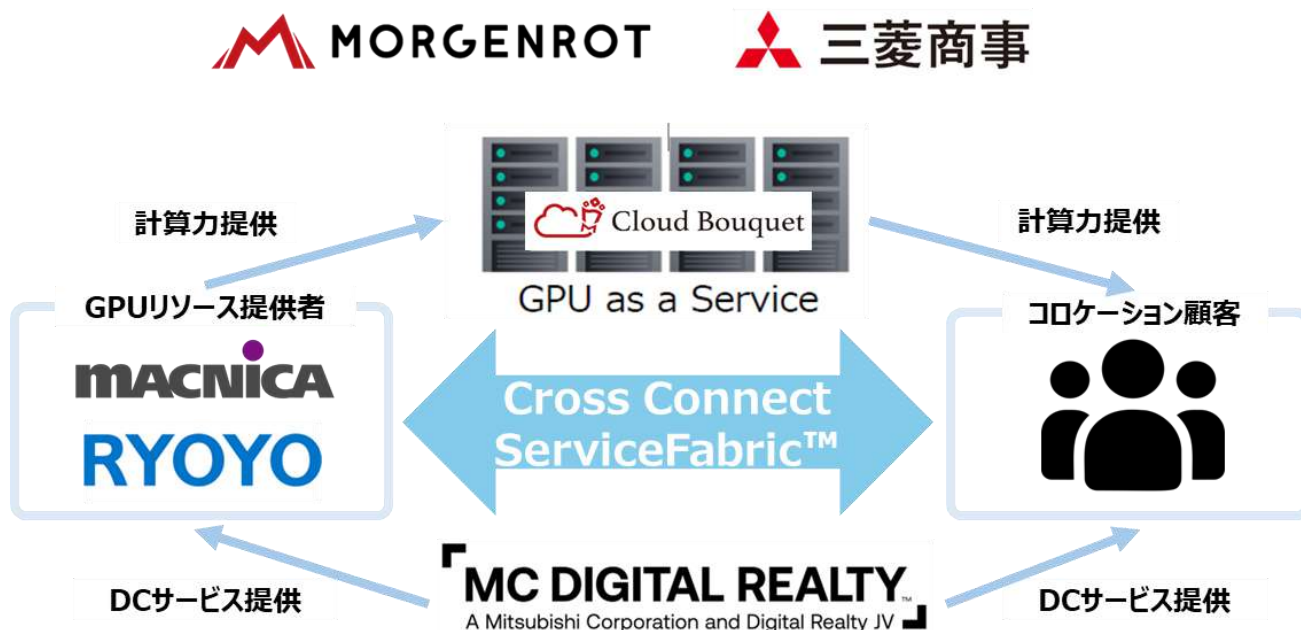


2025年3月12日
MC デジタル・リアルティ株式会社
モルゲンロット株式会社
株式会社マクニカ
菱洋エレクトロ株式会社

MC デジタル・リアルティとモルゲンロット、マクニカ、菱洋エレクトロが NRT、KIX 両キャンパスでデータセンター内 GPU 計算力提供サービスを開始 ～超低レイテンシかつセキュアな GPU on-Ramp が1時間単位から可能に～

2025年3月12日、東京発 - データセンター、コロケーション、相互接続サービスを日本国内にて展開する MC デジタル・リアルティ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 畠山 孝成、以下「MC デジタル・リアルティ」）、モルゲンロット株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 森本 竜英、以下「モルゲンロット」）、株式会社マクニカ（代表取締役 社長 原 一将、以下「マクニカ」）、菱洋エレクトロ株式会社（代表取締役 社長執行役員 中村 守孝、以下「菱洋エレクトロ」）は、MC デジタル・リアルティの NRT キャンパス（千葉県印西市）ならびに KIX キャンパス（大阪府茨木市・箕面市）にて、GPU 計算力提供サービス「AI XCHANGE powered by Cloud Bouquet」を開始します。なお、申し込み受付は本日より開始し、サービス開始は4月中を予定しています。GPU 計算力は、キャンパス内に設置した、マクニカ、菱洋エレクトロが保有する GPU サーバーより提供されます。

計算力シェアリング環境の整備



<サービス概要図>

この度開始するサービス「AI XCHANGE powered by Cloud Bouquet」は、GPU 計算力を必要とする企業と、GPU 計算力を保有する事業者をマッチングする、モルゲンロットによるサービス「Cloud Bouquet™」の仮想化技術を用いて、MC デジタル・リアルティのデータセンター内に GPU サーバーを保有するマクニカ、菱洋エレクトロの GPU 計算力リソースを、モルゲンロット・三菱商事がサービス基盤を整備した上で、MC デジタル・リアルティのお客様向けに 1 枚・1 時間単位から提供するサービスです。

これにより、NRT キャンパスおよび KIX キャンパスを利用するお客様は、GPU サーバーへの先行設備投資を自社で行うことなく、必要な時に必要な分だけ GPU 計算力にアクセスすることで、AI プロダクト開発や高度なシミュレーションをコスト効率良く、迅速・手軽に行うことができます。

MC デジタル・リアルティのデータセンターは、お客様のビジネス成長に呼応した拡張性を担保できる「キャンパス型構成」を採用しており、同一敷地内に複数棟のデータセンターを運用しています。本サービスは、データセンター構内接続サービス「クロスコネクト」ならびにキャンパス内接続サービス「キャンパスコネクト」を介して提供されるため、インターネット回線を介して提供される標準的な GPU as a Service の課題である、データ量増大による帯域制限やレイテンシの課題を解消しながら、セキュアに利用することが可能です。

さらに、MC デジタル・リアルティのデータセンターでは、Digital Realty のオープンでグローバルなデータセンタープラットフォーム「[PlatformDIGITAL®](#)」に基づいて提供される相互接続ソリューション

「ServiceFabric™」によって、世界 6 大陸 25 カ国以上／50 都市以上／300 カ所以上の Digital Realty のデータセンター拠点や、お客様、パートナーならびに 1100 のクラウド・IT サービス、1200 のネットワークサービス等から成る充実したデータコミュニティへの優れたアクセスが可能であるため、AI 開発・活用において肝要となるリアルタイムかつ効率的なデータ活用を支援します。また、今回の「AI XCHANGE powered by Cloud Bouquet」提供開始により、Digital Realty によるプライベート AI を実現するオープンなエコシステム「[Private AI Exchange \(AIPx\) Powered by ServiceFabric™](#)」がさらに拡大し、日本国内のみならず、海外の Digital Realty のお客様も本サービスをお使いいただくことが可能になります。

マクニカでは、GPU 計算基盤をベースとした検証環境を無償で提供するサポートプログラム「AI TRY NOW PROGRAM」を提供しており、その提供基盤を NRT10 に移しました。今後も最新の GPU を導入し、ユーザー様へよりよい開発環境の提供を目指します。

菱洋エレクトロでは、AI 導入サポートプログラム『RYOYO AI Techmate Program』を展開し、GPU による開発環境の提供と共に「AI 人材育成・技術支援プログラム」や、課題に直面した際も人員リソースやノウハウを得られる「企業マッチング」を提供しております。これらの GPU に関する様々な支援を通じ、企業の AI 開発に伴う技術的・運用上の課題を解決していきます。

MC デジタル・リアルティとモルゲンロット、マクニカ、菱洋エレクトロは、本サービスを通じて、GPU の高い計算力をより多くのお客様がコスト効率高く手軽に利用することができる環境を提供することで、AI プロダクト開発や様々なシミュレーションの実現を支援し、お客様のビジネスの拡大とイノベーションの実現に寄与してまいります。

<各社コメント>

MC デジタル・リアルティ株式会社 代表取締役社長 島山 孝成

「この度、データセンター内での GPU 計算力提供という画期的なサービスを、当社のデータセンターを基盤として開始できますこと、大変うれしく思っております。データセンターを通じたお客様のイノベーションを加速したいとの思いから、パートナー企業の皆様とサービス開発を行い、当社データセンターにて提供の運びとなりました。今後も、当社の AI 対応データセンターの強みを生かし、未来志向のデータセンター事業者として、パートナーの皆様との協業を強化していく所存です。」

モルゲンロット株式会社 代表取締役 CEO 森本 竜英

「データセンターにおける GPU サーバーの利用価値を大きく高めるこの先進的な取り組みを、当社の技術を活かしてパートナー様とともに推進できることを、大変うれしく、また誇りに思っております。当社は、技術開発への投資をさらに加速し、企業や研究機関の皆様が GPU の計算リソースを効率的かつ効果的に活用できる環境の提供に全力で取り組んで参ります。」

株式会社マクニカ クラビス カンパニー 第1技術統括部 技術第3部 部長 北島 佑樹

「GPU マッチングサービスは、生成 AI の登場を背景に昨今需要が急速に高まっている計算資源の課題を解決するソリューションであり、マクニカの AI TRY NOW PROGRAM が本サービスと連携できることを非常にうれしく思います。ユーザー様の AI 開発をより迅速に手軽に実現できると確信しており、本サービスがよりよいものとなるよう協業を図ってまいります。」

菱洋エレクトロ株式会社 営業統括本部 ソリューション事業本部 副事業本部長 青木 良行

「昨今、GPU の初期導入コストのハードルが高い、設置スペースや冷却方法などの物理的な問題、さらに技術的リソースの不足といった課題を抱える企業の声弊社にも多く届いています。そこで、本サービスによりこれらの課題を抱える企業が手軽に GPU を活用し、本格導入に向けた検証や AI プロダクト開発を迅速に進められるほか、注目が高まっているデジタルツインの検証にも取り組みやすくなります。今後も、MC デジタル・リアルティ様と連携を強化し、お客様の AI 開発・活用の加速に貢献していく所存です。」

三菱商事株式会社 デジタルインフラ部 部長 増永 寛文

「当社は、半導体等の計算資源、データセンター及びそれを支える電力ソリューションからなる AI インフラ、GPU サーバー等を利用した計算力提供及び AI ソリューションに至るまでの一連の領域を「AI バリューチェーン」として強化を図っています。本サービスは、GPU 計算力をお客様のご要望に応じてご提供することで AI インフラの利便性を向上し、AI ソリューション創出を促進させるものであり、大きな意義があるものと確信しております。当社は、今後も計算力提供を通じて AI インフラの整備に取り組んでまいります。」

MC デジタル・リアルティについて

MC デジタル・リアルティ株式会社は、三菱商事と米国 Digital Realty による対等出資の合併会社として 2017 年 9 月に設立されました。日本にてコロケーションサービス、相互接続ソリューションを含めたデータセンターサービスを幅広く展開します。

三菱商事の不動産・インフラ投資の知見、顧客網と、業界大手 Digital Realty のデータセンタープラットフォーム「PlatformDIGITAL®」、世界 6 大陸にまたがる 300 以上のデータセンターコミュニティを活かした高品質な IT インフラの提供を通じ、お客様のビジネス拡大、イノベーション創出と社会の発展に貢献します。

MC デジタル・リアルティの詳細は <https://www.mc-digitalrealty.com/> をご覧いただくか、当社 [LinkedIn](#) をフォローしてください。

Morgenrot株式会社について

「必要な時に必要なだけの計算力にアクセスできる世界を実現する。」をミッションに掲げ、企業の計算リソースの可視化・管理・最適化の実現、計算力のシェアリングにより、最適な計算環境の提供を目指すスタートアップです。大企業や研究機関などにおいてイノベーションのための計算力に対する需要が増大しており、今後更に計算力の不足が深刻化していくと予想されています。当社は大企業などが有する計算力の適切な管理を実現するとともに、計算力のシェアリングエコノミーモデルの確立により計算力不足という課題解決に取り組んでいます。

Morgenrotについて：<https://morgenrot.net/>

株式会社マクニカについて

マクニカは、半導体、サイバーセキュリティをコアとして、最新のテクノロジーをトータルに取り扱う、サービス・ソリューションカンパニーです。世界 26 か国/地域 92 拠点で事業を展開、50 年以上の歴史の中で培った技術力とグローバルネットワークを活かし、AI や IoT、自動運転など最先端技術の発掘・提案・実装を手掛けています。

マクニカについて：www.macnica.co.jp

菱洋エレクトロ株式会社について

半導体 デバイス事業と ICT/ ソリューション事業を手掛けるエレクトロニクス商社として、両事業を展開する強みを活かして IoT ・ AI などを実現するビジネス分野に注力しています。ICT/ソリューション事業では、既存 ICT 製品の販売に加え、コンサルティング、組み込み機器開発、設置、運用保守などのサービスを展開し、あらゆる産業分野における IT 環境の構築をまとめて支援することで、お客様のスムーズな課題解決に取り組んでまいります。

菱洋エレクトロについて：<https://www.ryoyo.co.jp/>

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先について】

MC デジタル・リアルティ広報事務局

担当：山本（090-4224-3951）、富田（070-4303-7321）

Email：mc-digitalrealty-pr@kyodo-pr.co.jp

【製品・サービスに関するお問合せ先について】

MC デジタル・リアルティ株式会社 マーケティング

Email: marketing@mc-digitalrealty.com

Website: <https://www.mc-digitalrealty.com>